

I 医師・歯科医師・薬剤師統計の概況

令和2年12月末における医師・歯科医師・薬剤師統計（従業地による）の概況は次のとおりである。

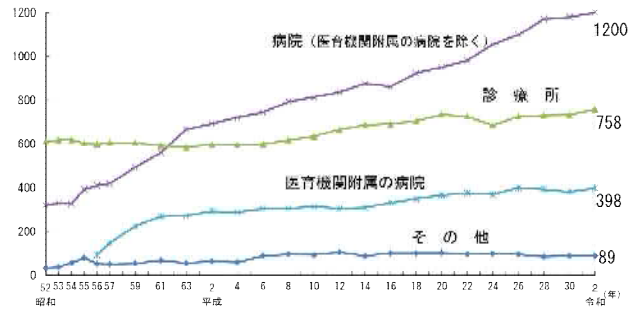
1 医師

届出医師数は2,445人であり、前回（平成30年）に比べ62人増加している。

また人口10万対では301.3人で、前回に比べ10.3人増加している。

主に従事している施設の種別で見ると、医療施設の従事者は2,356人（総数の96.4%）で前回に比べ63人増加し、このうち病院の従事者が1,598人（総数の65.4%）、診療所の従事者が758人（総数の31.0%）である。

図1 施設の種別にみた医師数の年次推移



介護保健施設の従事者は34人（総数の1.4%）である。

医療施設・介護老人保健施設以外の従事者は43人（総数の1.8%）で、その他の者（医師の資格を必要としない業務の従事者や無職の者など）は12人（総数の0.5%）である。

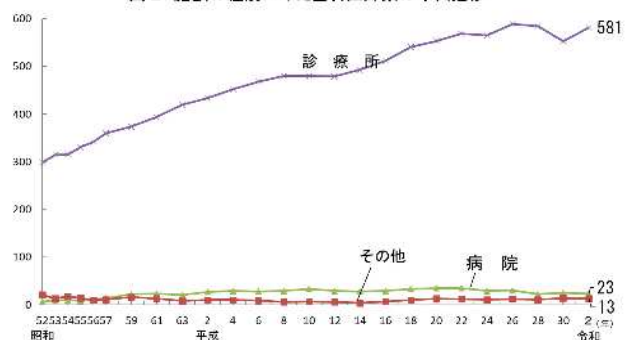
2 歯科医師

届出歯科医師数は617人であり、前回に比べ25人増加している。

また人口10万対では74.4人で、前回に比べ2.1人減少している。

主に従事している施設の種別で見ると、医療施設の従事者は604人（総数の97.9%）で、前回に比べ26人増加し、このうち病院の従事者は23人（総数の3.7%）、診療所の従事者は581人（総数の94.2%）である。

図2 施設の種別にみた歯科医師数の年次推移



医療施設・介護保健施設以外の従事者は9人（総数の1.5%）で、その他の者（歯科医師の資格を必要としない業務の従事者や無職の者など）は4人（総数の0.7%）である。

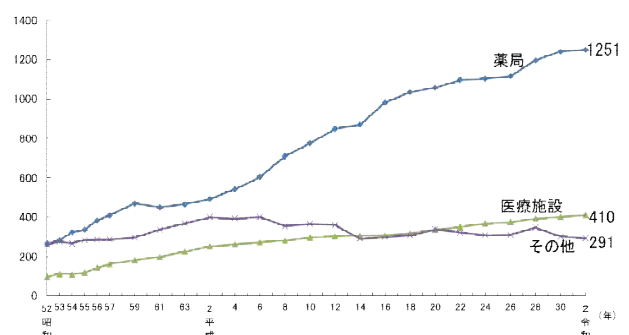
3 薬剤師

届出薬剤師数は、1,952人であり、前回に比べ11人増加している。

また人口10万対では240.6人で、前回に比べ3.6人増加している。

主に従事している施設の種別で見ると、薬局の従事者は1,251人（総数の64.1%）で医療施設の従事者は410人（総数の21.0%）である。

図3 施設の種別にみた薬剤師数の年次推移



薬局・医療施設以外の従事者は235人（総数の12.0%）で、その他の者（薬剤師の資格を必要としない業務の従事者や無職の者など）は56人（総数の2.9%）である。